

2018年12月26日

KUCHING 2019

World Para Swimming Championships

(2019年7月29日~8月4日)

派遣選手選考基準と方針について

(一社) 日本身体障がい者水泳連盟

(一社) 日本知的障害者水泳連盟

選考基準

この基準は、知的・身体あわせて、日本代表としての選考基準である。

1. World Para Swimming Championships (以下、「世界パラ水泳選手権大会」とする。)の参加基準を満たし、当該連盟が定めた派遣方針などを満たすもの

*世界パラ水泳選手権大会の参加標準記録などは、別紙1(英文)参照

2. 派遣方針

- (1) 2019年IPCライセンス登録がなされていること
- (2) 2019パラ水泳春季記録会兼クチン 2019世界パラ水泳選手権大会代表選手選考戦において、当該連盟が定めた派遣標準記録を突破したもの
- (3) 派遣標準記録は、別紙2参照
特例事項ー リレーチーム結成のため、個人での派遣標準記録を達成していない選手を参加させることがある
49Pミックスリレー、S14ミックスリレーは参加する前提で選考する
- (4) (1)~(3)を満たすもののうち、日本代表が目指す方針への理解度、他の選手との協調性や調整能力等、日本代表として最大のパフォーマンスを発揮できるという下記の視点を含めて総合的に判断する
 - 日本代表チームの目標に対して、真摯に向き合い、結果を出す姿勢で取り組んでいるか
 - 日本代表チームをともに創り上げるという姿勢で行動しているか
 - 日本代表選手行動規範を遵守しているか

KUCHING 2019
World Para Swimming Championships
(2019年7月29日~8月4日)
派遣選手選考基準と方針についての独自基準について

(一社)日本身体障がい者水泳連盟

(一社)日本身体障がい者水泳連盟及び(一社)日本知的障害者水泳連盟
の統一基準に加えて当連盟の独自基準は次のとおりである

1. 派遣方針独自基準

春季記録会前に「KUCHING 2019 World Para Swimming Championships」
派遣選手審査申請書の提出があったものを対象に審査する
申請書様式は2月初旬、当連盟のホームページに掲載する予定